

指揮者の平井秀明氏、ニューヨーク祝祭管弦楽団音楽監督就任

2014年12月1日、指揮者の平井秀明氏がニューヨーク祝祭管弦楽団の音楽監督に就任した。ニューヨーク祝祭管弦楽団は、ニューヨークや世界一流の音楽院出身の若手音楽家、アメリカ国内および国際コンクールの受賞者らがオーディションにより選抜され、国籍も欧米、アジアほか、国際色豊かな奏者たちで構成されている。2013年12月にカーネギーホールで行われたデビュー公演は、演奏レベルの高さで絶賛された。

来る2015年3月5日、ニューヨークのマーキンホールにてニューヨーク祝祭管弦楽団監督就任披露公演を行うことが決まった。

平井氏は、これまでに東京フィル、新日本フィルなどを始めとする国内主要オーケストラや新国立劇場オペラ劇場などでたびたび客演し、好評を博している。また作曲家として、自作オペラ三部作『かぐや姫』、『小町百年の恋』、『白狐』を発表し、国内外30カ所以上で上演されるなど、幅広い活躍が注目を集めている。